

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業			
事業の概要	事業完了日	平成23年3月31日			
	総事業費	1,284,633千円			
	交付金額	428,211千円			
	整備対象地域	「BB+IP」美深町全域 「地デジ」玉川地区、六郷地区、仁宇布地区、恩根内地区、斑溪地区、辺溪地区、報徳地区、紋穂内地区、吉野地区			
事業の内容	<p>美深町においては、美深町市街地に平成15年及び19年よりADSLサービスが開始されていたが、ブロードバンド未整備エリアとなっている世帯が550戸（平成20年12月31日当時）あり、美深町内においても情報通信量及びスピードの面において格差が拡大していた。また、当時進められていた地上デジタル放送についても、町内の9地区（玉川、六郷、仁宇布、恩根内、斑溪、辺溪、報徳、紋穂内、吉野）において難視聴地域となることから、情報格差及び難視聴地域の解消を目的に、光情報基盤の整備が急務となっていた。</p> <p>このため、ブロードバンド未提供エリアとなっている15地区550世帯を含む町内全域に対し、FTTHを整備し電気通信事業者にIRUで開放する事により、超高速ブロードバンドサービスを提供を可能とした。さらに、全世帯へ地域の防災機能とコミュニティー強化のためIP告知システムを導入し、併せて町内の地上デジタル難視聴地域の解消を図った。</p>				
BB	サービス開始日	平成23年4月1日			
	サービス形態	公設民営（IRU）			
	契約先	東日本電信電話 株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	2,360	2,360	2,360	2,329
	加入世帯数	721	962	458	758
加入率（%）	30.6%	40.8%	19.4%	32.5%	
CATV	サービス開始日	平成23年4月1日			
	サービス形態	公設公営			
	契約先	—			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	109	109	109	109
	加入世帯数	109	109	109	109
加入率（%）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
評価及び課題	<p>高齢化が進んでおり、従来の電話回線から光回線への移行者が当初計画より進んでおらず、BBの加入者数の最終目標に達成していないが、毎年加入者は増えている。今後も転入者等に事業の説明を行い、加入者の増加を目指す。</p>				